

河合源姓

先祖河合十度兵衛正徳三州設楽郡河合村百姓之由申傳候

家紋 左三ツ巴

替紋 松丸

幕紋 左三ツ巴

河合十度兵衛正徳三男

正信

勝十郎 十郎左衛門

母妻不知  
生三州設楽郡

永禄十一辰年五月

神君三州御治国之砌於岡崎被召出地方二十石此近在之所々罷在御出陣御供

天正十八寅年 関東御入国之節御供仕候此節

伴七兵衛正経儀は三州残し罷下申候

慶長七寅年二月日死八十三才

葬武州下谷本蔵寺

号覚法院宗信日栄

正経

傳七郎 七兵衛

母不知  
妻相州小田原山伏女  
生三州設楽郡

天正十八寅年 関東御入國御供

天正十九卯年三月 関東罷越居候

慶長七寅年四月跡目加藤喜左衛門国来御

檢地被仰付候節加二口喜左衛門支配 御役相

勤候付三州 被下置候地方武蔵上総両国之内 御引遣被下置

大坂兩御陣加藤喜助組同心 御供仕候

御帰陣後加十俵牧野内匠頭組 相勤

寛文十酉年二丸御殿番

寛永十一戌年正月隠居

寛永十九午年正月廿八日死六十八

葬武州下谷本門院 号何難法明日性

女

麴町名主 井出甚太郎妻

母小田原山伏女

正豊

利右衛門 天

母上同

徳寿

母上同  
妻伊賀者小幡角兵衛女

寛永十一戌年家ト組入入牧野内匠頭組

同年五月二丸御番組頭

寛永十二亥年於四ツ谷坂丁屋敷拝領也

寛文六午年十一月四日死六十才

葬同寺 号了證院宗寿息老

元忠

船場六左衛門

母上同

船場氏為養子

女

御書院番 諏訪甚兵衛妻

正直

傳七郎 杢右衛門

母上同  
妻麴町名主井出治兵衛女

後妻伊賀者 福守甚兵衛保忠女

寛文六午年十二月跡目如父時二丸喰違御番

寛文十二子年五月同所御番組頭

元禄三年八月十八日死四十九

葬四ツ谷本性寺 号了性院宗琢日徳

正倫

船場忠兵衛

母上同

船場氏養子

女

母井出氏女

政春

傳十郎 杢右衛門

母福守氏女  
妻松平伊豆守家来太田市右衛門貞玄女

元禄三年十月十五日跡目同月廿六日如父時

二丸喰違御番

元禄十二卯年十月十九日御譜代金拝領

宝永三戌年九月朔日二丸喰違御番組頭

享保十八丑年八月廿九日山岡市左衛門組進物取次上番

享保十九寅年十二月二日二丸御奥火之番

元文元辰年十月廿五日

一位様御広敷添番

元文四未年六月十九日死六十六

葬同寺 号一随院政春日付

女

紀伊大納言殿 堀田養右衛門妻

母上同

直種

杢之助 天

母上同

元久

船場金七郎 船場氏養子

母上同

以下略

高三拾俵式人フチ 本国三河 四ツ谷坂丁